

2017年6月14日
日本銀行金融市場局

「グローバル外為行動規範に関する説明会」の議論の概要

1. 開催経緯

本年5月25日、外為市場参加者が遵守すべき「グローバル外為行動規範」の最終版が公表された。これは、BISの作業部会(Foreign Exchange Working Group、FXWG)において、日本銀行や東京外国為替市場委員会(以下、東京外為市場委)をはじめとする各国の中央銀行と民間市場参加者が2年にわたり共同して策定を進めてきたものである。

公表を受け、日本銀行と東京外為市場委は、東京市場の主な金融機関に対し「グローバル外為行動規範」の内容と、それを受けた東京外為市場委としての取り組み、東京市場参加者としての今後の留意点などを説明する機会を設けることとした。

2. 開催要領

(日時) 6月1日、14:00~15:00

(場所) 日本銀行本店

(参加者) 東京外為市場委による「東京外国為替市場における外国為替取引高サーベイ」の参加金融機関(28先)、東京外為市場委、日本銀行

3. 議事次第

1. 開会挨拶(日本銀行金融市場局長 清水誠一)

2. 「グローバル外為行動規範」について

(説明者) 東京外為市場委議長 星野昭氏(三菱東京UFJ銀行)

日本銀行金融市場局為替課長 井上広隆

3. 質疑応答

4. 閉会挨拶(東京外為市場委議長 星野昭氏)

4. 開会挨拶（日本銀行金融市場局長 清水誠一）

本日は説明会にお越し頂き感謝。また、日頃から意見交換等、様々な面でお世話になっていることにも御礼申し上げます。

本日も説明する「グローバル外為行動規範」は、先週の5月25日に世界で同時に公表された。これは、世界各国の中央銀行と民間市場参加者が共同で2年間にわたり検討を重ね、各国市場で共通の行動規範として策定したもの。すなわち、中銀・民間セクターの共同作業という策定プロセス、およびグローバルで統一された行動規範という中身の両面において画期的なものである。

同規範は、「頑健、公正で、流動性が高く、開かれた、透明な外為市場」の実現を目指している。このような市場が実現できれば、多くの市場参加者が安心して取引を行うことができ、金融市場の機能度の向上につながる。

今後は、同規範を実施していくステージとなる。日本銀行として、幅広い市場参加者、いわゆるセルサイドの金融機関のみならず、バイサイドを含むすべてのホールセール外為市場参加者がグローバル外為行動規範を認識・理解し、遵守していくことを期待している。

まずは、本日の説明会に参加しているような大手金融機関がグローバル外為行動規範を遵守していくことが、バイサイドに遵守の輪を広げる上での鍵になると考える。

皆様からの活発なご意見・ご質問を頂ければ幸いである。

5. 主な質疑応答

Q. 海外拠点におけるグローバル外為行動規範の遵守意思表示は、各国・各地域で行うとのことだが、それぞれ窓口となる組織のリストはあるか。

A. 現時点では存在しない。グローバル外為市場委員会（GFXC）を通じて、各国・各地域での遵守意思表示の受け入れ窓口を確認し、東京市場の参加者と共有していきたい。

Q. 遵守意思表示に関して、具体的に誰がどういった頻度で表明する必要があるのかについて、明確なガイドラインはあるか。

A. いずれも、各市場参加者が自らの外為業務の態様等に照らし、自主的に判断すべき事項である。具体的には、グローバル外為行動規範仮訳内の

『グローバル外為行動規範に関する「遵守意思表示」の説明文書』の項目5及び7を参照されたい。また、東京外為市場委のホームページには『グローバル外為行動規範に関する「遵守意思表示」のQ&A集』を用意しているので、ご一読いただきたい。不明な点があれば、東京外為市場委のホームページ上の質問窓口にメールして欲しい。

Q. 証券会社への周知活動はどのように行う計画か。

A. 日本証券業協会を通じて、所属金融機関への説明会の開催を検討している。

Q. グローバル外為行動規範の遵守意思の表明は、具体的に誰を相手として行うのか。東京外為市場委宛に表明すれば良いのか。

A. 遵守意思の表明は、特定の表明先に対して行うものではない。グローバル外為行動規範仮訳の『グローバル外為行動規範に関する「遵守意思表示」の説明文書』内の記述のとおり、市場参加者は、「遵守意思表示」を自社のウェブサイトで広く対外的に用いることも、顧客・取引相手の二者間で用いることも可能。

Q. 遵守意思を表明した市場参加者は東京外為市場委のホームページに名前が掲載されるとのことだが、何時ごろから公表されるのか。

A. 現時点では検討中であるが、秋頃には東京外為市場委のホームページ上で遵守意思表示を受け付けるための手続き等を記したページを用意したい。

6. 閉会挨拶（東京外為市場委議長 星野昭氏）

本日はお忙しい中で説明会にお越し頂き感謝。

2年越しでグローバル外為行動規範を作成してきたが、東京市場の意見も十分に取り込んだ良いものが出来上がったと自負している。自社の手続きと見比べてギャップがある場合は早急に見直しに取りかかって頂きたい。

説明にあった通り、グローバル外為行動規範は、比例原則に基づき、参加者毎に遵守内容が異なることを想定して作られている。態勢について不明な点があれば、是非ご相談頂きたい。市場委として出来る限りのサポートをさせて頂く。

バイサイドを含むより多くの市場参加者が遵守意思表示を行うことで、東京の外為市場としての地位も上がっていくことになる。まずは、東京市場を代表する皆様のご協力を是非お願いしたい。

以 上